

科目名	ヒアリング						年度	2024	
英語科目名	Hearing						学期	前期	
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース 1年次	必/選	選※	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	下嶽	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】 メディカルフィットネストレーナーにとって重要なヒアリング的な基礎知識を取得することを目的とします。									
【科目の概要】 メディカルフィットネストレーナーとして、クライアントが抱える問題点を抽出して改善に至るまでの対応についてヒアリング出来るスキルを学びます。									
【到達目標】 A. 概要を理解する B. コミュニケーションとしてのヒアリングを理解する C. ヒアリングの方法を理解する									
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	ヒアリングの概要について十分に理解できた		ヒアリングの概要について理解できた		ヒアリングの概要について概ね理解できた				
到達目標 B	コミュニケーションとしてのヒアリングを十分に理解できた		コミュニケーションとしてのヒアリングを理解できた		コミュニケーションとしてのヒアリングを概ね理解できた				
到達目標 C	ヒアリングの方法を十分に理解できた		ヒアリングの方法を理解できた		ヒアリングの方法を概ね理解できた				
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ヒアリング			年度	2024
英語表記		Hearing			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	概要	概要を理解する	1 概要	概要を理解する	3	
2	傾聴力	傾聴力を理解する	1 傾聴力	コミュニケーションとしてのヒアリングを理解する	3	
3	ティーチング	ティーチングを理解する	1 ティーチング	コミュニケーションとしてのヒアリングを理解する	3	
4	コーチング	コーチングを理解する	1 コーチング	コミュニケーションとしてのヒアリングを理解する	3	
5	対話	対話を理解する	1 対話	コミュニケーションとしてのヒアリングを理解する	3	
6	GROWモデル	GROWモデルを理解する	1 GROWモデル	ヒアリングの方法を理解する	3	
7	パフォーマンス向上、決断力	パフォーマンス向上、決断力を理解する	1 パフォーマンス向上、決断力	ヒアリングの方法を理解する	3	
8	メンタルヘルス	メンタルヘルスを理解する	1 メンタルヘルス	ヒアリングの方法を理解する	3	
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等